

アグリ・フード 2015.7 サポート

AGRICULTURE & FOOD BUSINESS SUPPORT * AGRICULTURE & FOOD BUSINESS SUPPORT * AGRICULTURE & FOOD BUSINESS SUPPORT * AGRICULTURE & FOOD BUSINESS SUPPORT * AGRI

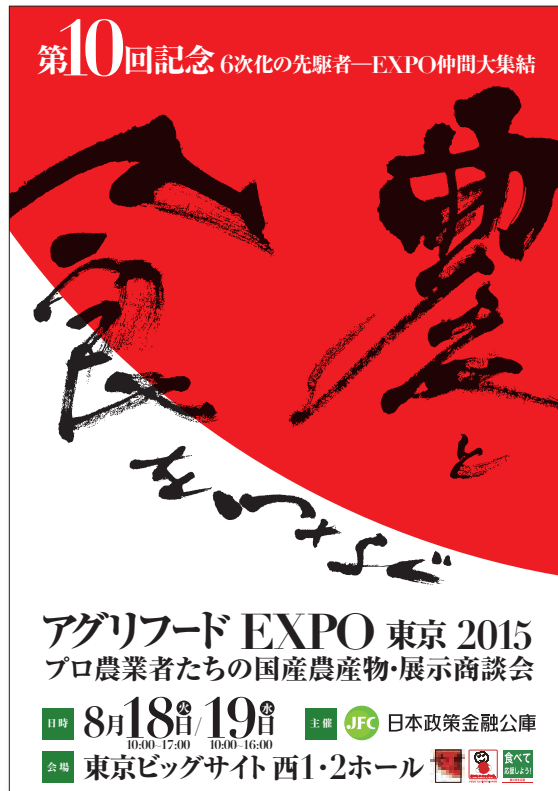
JFC 日本政策金融公庫 農林水産事業本部

Loans 2015年度条件改定のお知らせ 意欲的な経営者の皆さまへ
日本公庫の資金制度を拡充しました

Exposition 第10回アグリフードEXPO東京2015を8月18、19日に開催
出展予定のEXPO仲間のご案内

Research Report 国産品を支持する傾向 理由は安全面などから
—2014年度下半期 消費者動向調査—





開催の概要については4ページをご覧ください。
<http://www.jfc.go.jp/>

目次

Contents

| | | |
|-------------------|--------------------------------------|----|
| 2015年度条件改定 | 日本公庫の資金制度を拡充しました…………… | 3 |
| アグリフードEXPO | 「農と食」をつなぐアグリフードEXPO東京2015を開催します…………… | 4 |
| | 「アグリフードEXPO東京」の特色はなに?…………… | 6 |
| | アグリフードEXPO東京2015の出展予定者…………… | 7 |
| 2014年度融資実績 | 農林漁業、食品産業向け融資実績は3,669億円に…………… | 12 |
| 海外輸出支援 | 「初めての輸出」をサポートします…………… | 14 |
| 公庫調査レポート | 2014年度下半期 消費者動向調査…………… | 16 |
| | 2014年下半期 食品産業動向調査…………… | 18 |
| 公庫本支店窓口 | 公庫本支店窓口のご案内…………… | 20 |

●表紙写真／第9回アグリフードEXPO東京2014の会場風景。農業者や食品メーカーが全国から集まり、多くのパイヤーと活発な商談を行いました。

●撮 影／河野 千年

意欲的な経営者の皆さまへ 日本公庫の資金制度を拡充しました

—2015年度条件改定のお知らせ—

政策目的を効率的に推進するために、毎年度、資金制度の見直しが行われています。
2015年度からの融資条件の改定内容について、ご紹介します。

「スーパーW資金」

認定農業者が農産物の高付加価値化や経営の多角化に取り組むために設立した子会社（アグリビジネス法人）が加工、販売事業などを行う場合に利用できるスーパーW資金（農林漁業施設資金）が、次の通り拡充されました。

- 融資対象者であるアグリビジネス法人の構成要件の緩和（複数の認定農業者の組織する法人も対象）
- 貸付金の使途の拡充（農家民宿や体験型観光施設などを追加）
- 融資限度額の引き上げ（地域経済の活力維持に資する事業の場合などは90%）
- 返済期間〈据置期間〉の延長（15年〈3年〉以内 → 25年〈5年〉以内）

▶▶ スーパーW資金の概要

| | |
|-------------|---|
| ご利用いただける方 | <p>認定農業者が加工・販売を行うために設立した法人（アグリビジネス法人）であって、次の要件を満たしていること。</p> <p>1 株式会社:認定農業者が総株主の議決権の過半数を有していること。 持分会社:認定農業者が業務を執行する社員の過半を占めていること。 ※複数の農業者が構成員になっている法人も対象となります。</p> <p>2 アグリビジネス強化計画を作成し、特別融資制度推進会議の認定を受けていること。 《アグリビジネス強化計画の認定要件》</p> <ul style="list-style-type: none"> ● アグリビジネス法人の主たる取扱品目について、出資認定農業者（アグリビジネス法人に出資する認定農業者）の生産するものが過半を占めていること。 ● アグリビジネス法人の事業により、出資認定農業者からの仕入量もしくは仕入額が5年間で概ね20%以上増加すること、または、付加価値額（営業利益+人件費+減価償却費）が5年間で概ね15%以上増加すること。 |
| 資金の使いみち | <p>① 農産物の加工、保管のための施設、直売所、レストラン、農家民宿、体験型観光施設などの設備資金 ② ①に関連して必要となる費用の支出</p> |
| 融資限度額 | <p>負担する額の80% ※以下の場合には、負担する額の90%</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 女性が代表取締役、または女性が役員の大過半数を占める法人 ● 常時従事者が1名以上増加する事業 ● 地域特産物を利用する事業 ● 訪日外国人の利用増加のための環境整備を行う事業 ● 経費率を5%以上引き下げる事業 ● 輸出環境を整備するための事業 |
| 返済期間 | <p>① 25年以内（うち据置期間5年以内） ② 10年以内（うち据置期間3年以内）</p> |
| 金利（5月27日現在） | <p>① 0.80% ② 0.80%</p> |

注1 上記の内容は資金の要件、条件の抜粋です。詳しくは、最寄りの日本公庫支店（裏表紙参照）へお問い合わせください。

注2 審査の結果により、ご希望に沿えない場合がございます。

国産農産物と加工食品の展示商談会

「第10回記念 6次化の先駆者—EXPO仲間大集結」 「農と食」をつなぐアグリフードEXPO東京2015を開催します

「アグリフードEXPO東京」は今年、第10回を迎えます。これまでご出展、ご来場いただきました皆さまに厚く御礼申し上げます。

今回の「アグリフードEXPO東京」のコンセプトは「6次化の先駆者—EXPO仲間大集結」です。全国各地で国産ブランドを担い、魅力ある農産物づくりに取り組んでいる農業者や地元産品を活用した多様なこだわり食品を製造する食品メーカーの皆さまにご出展いただき、来場される皆さまとの商談に臨んでいただきます。開催規模は750小間を予定しています。商談の場、情報収集の場として、ぜひご活用ください。

開催概要

◇ご来場の対象となる業種・業態

●小売業（食品）

百貨店、量販店、スーパーマーケット、生協、食品専門店、コンビニエンスストア、通信販売、野菜・果物・肉販売店など

●商社・卸売業・流通業

商社、市場、仲卸、食品卸、食肉卸、輸出業、物流業など

●外食業

日本料理店、西洋料理店、中華料理店、外食チェーン・レストラン、料亭、宴会施設など

●中食業・給食産業

惣菜、給食、仕出し・ケータリング、弁当販売店、食事宅配など

●食品製造・加工業

畜産加工（肉製品、乳製品）、野菜・果実缶詰、漬物、みそ、調味料、パン、菓子、清酒、清涼飲料、冷凍食品、麺類、豆腐、製茶など

●健康食品・美容産業

健康食品、自然食品、美容商品

●宿泊業（ホテル・旅館）・旅行業

ホテル・旅館、旅行代理店など

●生産者・組合

農業者、種苗業者、農協、農業関連団体など

●行政組織・学術機関

国・自治体、在日公館、学術・研究機関、その他団体など

◇日時

8月18日(火)10:00~17:00

8月19日(水)10:00~16:00

◇会場

東京ビッグサイト 西1・2ホール

〒135-0063 東京都江東区有明 3-11-1

<http://www.bigsight.jp/>

◇開催規模

750小間（予定）

※出展者の募集受付は終了しております。

◇ご来場方法

当日登録制

※ご来場の際には、お一人様一枚ずつ特別招待状が必要です。

※業界関係者以外の入場はできません。

※特別招待状をご希望の方は、公式HP（下記アドレス）よりお申し込みください。

<http://www.exhibitiontech.com/afx/index.html>

催事・コーナー企画のご案内（予定）

◇農家さんの新商品コーナー

農業者が出展する新たに開発した加工食品をご来場の皆さまにエンドユーザーをイメージしたスタイルでご試食いただき、アンケートにご協力いただく特設コーナーです。まだ市場に定着していない新商品が集まる本コーナーへのご協力・ご参加をお待ちしています。

昨年度は農業者25先の新商品に対し、372人の方に試食・評価をいただきました。



昨年度の「農家さんの新商品コーナー」の様子

◇復興支援コーナー

宮城・福島の2県が県内農業・特産品などをPRする「復興支援コーナー」を設置します。

◇商品展示コーナー

会場内は地域別レイアウトになっていますが、「出展製品を分野ごとに見たい」といった来場者からの声にお応えし、分野ごとに出品製品を集めた商品展示コーナーを設置します。

◇記念講演会

第10回記念に当たって、農業の6次産業化をテーマとした講演会を開催します。

農業の6次産業化は、政府主導の下、全国で取り組んでいる課題です。

産業界でご活躍されている方に、わが国の農業・食品に関連する見識をご講演いただく予定です。

来場者の声

Q「アグリフードEXPO東京」に来場した感想は？

- 地方の生産者情報を得るために、非常に良い機会となった。サンプル依頼をした商品を用い、惣菜・調味料の開発を行っているが、成約に結び付きそうだ。(食品製造・加工業/愛知県)
- 「アグリフードEXPO東京」は行けば必ず良い商品・出展者との出会いがあり、毎年楽しみにしている展示会だ。国産品のみのお出展であり、安全・安心、信頼度も高いと改めて感じている。大手スーパーマーケットなどにまだ販売されていない製品が多く、魅力的な商品を発掘できた。(商社・卸売業/東京都)
- 目新しい野菜やスイーツが多く、大変楽しい展示商談会だった。(小売業/東京都)
- 野菜の栽培・酪農に実際に取り組んでいる生産者の話を直接聞くことができた。(通信販売業/東京都)
- どこも立体的に商品を展示していて、陳列の仕方や目に止まる演出方法が参考・刺激になった。(小売業/神奈川県)



大勢の来場者で賑わう前回のEXPO会場

※続きはWebで！

「アグリフードEXPO東京」の特色はなに？

アグリフードEXPOでは、毎回アンケートを実施しています。その結果から、データで見るEXPOの特色についてご紹介します。

■累計2,400先が出展、来場者9割が満足

2014年に開催された第9回の出展者は624先、来場者数は12,698人。06年の第1回EXPO開催から出展者は累計で2,400先を超える、全国有数の国産農産物・加工食品の展示商談会です（図1）。

第9回の商談引き合い件数（※）は、過去最多の7,430件となり、来場者の満足度は97.5%とご好評をいただいています（図2）。

（※）今後も継続して商談を行うこととなった商談件数

■幅広い業種の方が“地域の宝”を発掘

第9回の来場者は業種別で食品製造業が29%と最も多く、次いで卸売業が25%、小売業および外食業が9%となっています（図3）。

また、お歳暮・年末商戦に向けて「新規取引先の開拓」「情報収集」を目的として多くの方が来場されます（図4）。

全国各地の魅力ある国産食材や地元産品を活用したこだわり食品を求めて、幅広い業種の方々にご来場いただいています。

■展示数は約1,900品目

EXPOでは米・穀類、野菜、果物、食肉など、さまざまな種類の食材・製品が出展されています（図5）。

約1,900品目が一堂に会した第9回EXPO東京では、出展者と来場者の商談により、終日会場が熱気に包まれました。

図1 出展者と来場者の推移

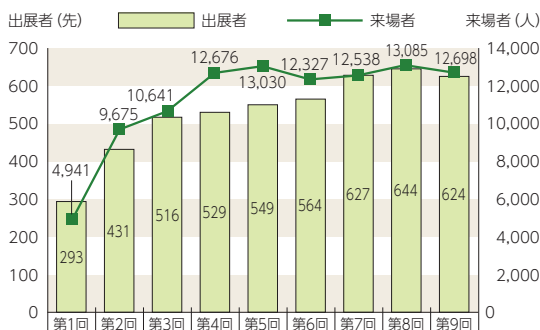


図2 商談引き合い件数の推移

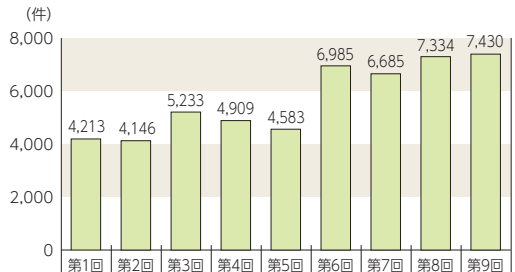


図3 来場者の業種 (以下全て第9回データによる)

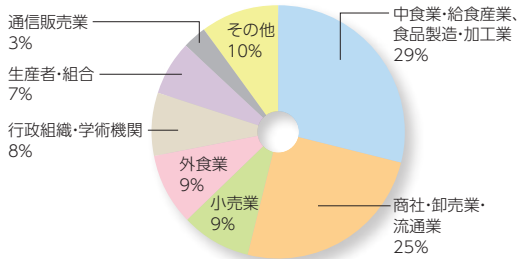


図4 来場の目的

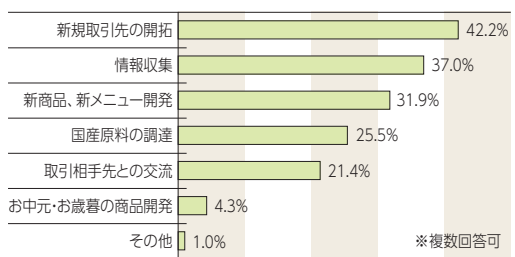
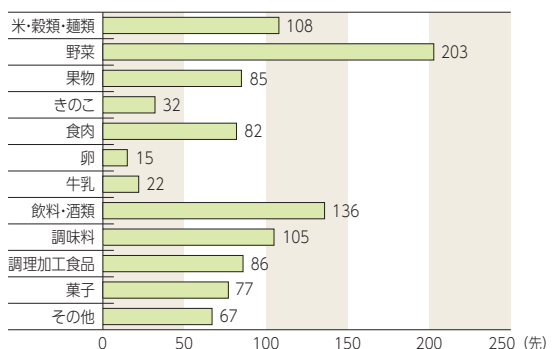


図5 製品別出展者数

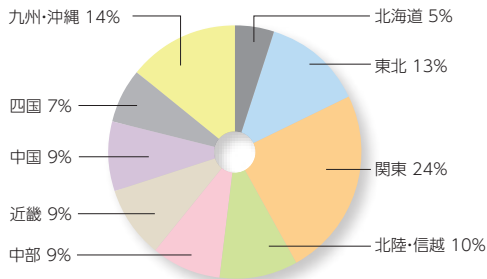


※1先で複数製品を出展する場合、重複計上している。
米・穀類、野菜、果物、きのこ、卵、牛乳は加工品含む。

アグリフードEXPO東京2015の出展予定者

北は北海道、南は九州・沖縄まで全国各地から集まる出展者815先(5月29日現在)をご紹介します。米や野菜、果物をはじめ、これらの加工食品など地域の逸品が出展されます。

出展製品につきましては、6月中に公式ホームページに掲載を予定しています。本商談会でのさまざまな出会いが、地域農業の担い手の皆さま、食品関連企業の皆さまにとって、大きなビジネスチャンスにつながることを願っています。



出展者の地域別割合

出展予定者一覧 (都道府県別50音順) ※黒字は共同出展者です。

北海道

アグリシステム(株)
 (有)岩瀬牧場
 浦幌フリーズドライ(株)
 かわにしのおいしずお農場(株)
 北十勝ファーム(有)
 (株)小坂農園
 (一財)さっぽろ産業振興財団
 シロクマ北海食品(株)
 新札幌乳業(株)
 (株)ひこま豚
 (有)フードアトラス
 (有)余湖農園
 札幌バルナバフーズ(株)
 更別村農業協同組合
 (株)ホクコー
 (農)シロトコイオン生産組合
 JAびえい
 協同組合しらおいきのごファーム
 (株)谷口農場
 (株)十勝加藤牧場 乳と蜜と大地の工房
 (公財)とかち財団
 (株)岡本農園
 渋谷醸造(株)
 (株)十勝野フロマージュ
 十勝農工房(株)
 (有)中田食品
 (有)NEEDS
 (株)ノベルス
 十勝清水町農業協同組合
 (有)十勝しんむら牧場
 (有)十勝養蜂園
 (株)ファームステッド
 (株)ファームハウスびぼろ
 ふたみ青果(株)
 ふらの農業協同組合
 ベジタブルワークス(株)
 北海道日高乳業(株)
 南日本酪農協同(株)
 前田農産食品(資)
 (有)松家農園
 (株)もち米の里ふうれん特産館
 (有)三栄アグリ
 (株)モリタン

青森県

青森県若手農業トップランナー塾
 いっちゃん林檎農園
 采園(工藤 剛久)
 (株)RED APPLE
 (有)イーエム総合ネット弘前
 (株)おいらせ大地
 十和田市雇用創造推進協議会
 農業生産法人(有)大鯉振興
 (有)金子ファーム
 (株)木村食品工業
 (株)スパン・ライフ
 農業生産法人(株)青研
 (株)ときわねっと
 十和田市
 プライフーズ(株)
 (株)松山ハーブ農園
 りんごビジネス推進研究会

秋田県

秋田県横手市
 秋田ふるさと農業協同組合
 (農)きずな
 横手ユナイテッドファーマーズ
 (株)秋田ニューバイオファーム
 (株)秋田白神食品
 あきた北央農業協同組合
 (有)粋き活き農場
 (株)大潟村あきたこまち生産者協会
 (株)こまちファームリー
 (有)東雲農園
 (株)しらかみファーマーズ
 (有)真正ファーム
 (株)鈴木青果問屋
 (有)瀧田養鶏場
 (有)ポーランド
 (農)立花ファーム

岩手県

(株)岩泉きのご産業
 森産業(株)東日本支社
 (株)兼平製麺所
 (株)門崎 熟成肉 格之進
 (株)小松製菓

(株)千秋堂
 (株)丸光製麺
 矢巾田園まるごと味噌工房
 3ちゃん矢次工房
 (株)湯田牛乳公社

宮城県

(有)おっとちグリーンステーション
 (株)田伝むし
 登米市
 石越醸造(株)
 農業生産法人(有)伊豆沼農産
 (株)北上食品工業
 JAみやぎ登米肉牛部会
 nano悠久農産(株)
 宮城県大崎市
 大崎市 こだわりのお米
 大崎市認定農業者連絡協議会
 大崎市古川地域農業振興協議会
 大崎の米「ささ結」ブランドコンソーシアム
 NPO法人 未来産業創造おおさき(宮城県大崎市)
 いちご倶楽部(株)
 小泉商事(株)
 JAみどりの有機農業推進協議会
 デリシャスファーム(株)
 農業生産法人(有)ヒーロー
 (有)マルセンファーム

山形県

(株)アベ技研
 飯豊町雪室貯蔵生産物活用推進協議会
 行者菜生産グループ
 長井市雇用創造協議会
 グローバルアイ アグリサポート事業部
 蔵王米菓(株)
 (農)リぞねっと
 (株)大商金山牧場
 タックルファーム
 農業 仁助屋
 ねぎびとカンパニー(株)
 (株)HIGUMAファーム
 (有)舟形マッシュルーム
 山形県立上山明新館高等学校
 (株)米沢牛黄木

福島県

会津天宝物産(株)
 あいづ有機農法生産組合
 会津若松市認定農業者協議会
 大竹&大友農園
 小森ぶどう園
 ダイアファーム会津(株)
 (有)ハニー松本
 幕内農産
 (株)五十嵐製麺
 (農)いわき菌床椎茸組合
 アグリ物産(株)
 桜乳業(株)
 自然栽培の薄井農園
 白河市農産物ブランド戦略委員会
 白河ブルーベリーの会
 白河ベジファーマーズ
 (有)肉の秋元本店
 北條農園
 (有)鈴木農園
 (株)フルーツのいとう園
 (有)降矢農園
 (株)宝来屋本店
 (資)大和川酒造店
 (株)渡辺養蜂場

茨城県

アグリグリーン(株)
 茨城県
 (有)アグリ山崎
 潮来市大規模稲作研究会
 茨城中央園芸農業協同組合
 (株)いばらき農流研
 潮田農園
 (株)風實
 亀印製菓(株)
 (株)久慈川蔬菜ファミリーファーム
 倉持産業(株)
 (株)小沢食品
 (有)椎名米菓
 Ta-bo farm (高橋 忠浩)
 はなの台所
 だるま食品(株)
 つくばぶりん
 東京フード(株)
 農業生産法人(有)ナガタフーズ
 (株)野口農園
 野村醸造(株)
 坂東市雇用創造協議会
 常陸太田市常陸秋そば協議会
 (株)ひたち農園
 常陸農業協同組合
 百笑米(株)大嶋農場
 ファーム大畑
 フランス料理Tortue
 (株)ベルファーム
 (有)水戸菜園
 (株)夕月 常総ファーム
 (株)米川商事
 (株)レインボーフューチャー(農業生産法人)
 茨城県青年農業者連絡協議会
 (有)サンゴクファーム
 行方地域農業者クラブ「ZERO」
 村上農園
 (株)せき
 つくばさわやかファーム

埼玉県

(株)アグリカルチャーセンター
 (株)ウェルビィ
 社会福祉法人 茶の花福祉会ほりがね大
 樹作業所
 (有)甲子米菓
 古代豚 白石農場
 埼玉県武州和牛組合
 三和農林(株)
 高橋製麺(株)
 トキタ種苗(株)
 (株)ナガホリ
 放し飼いたまご エコッコ
 むさし麦豚販売促進協議会
 弓削多醬油(株)
 横瀬町茶業組合
 両神 出浦園
 (株)ヨコミゾ

栃木県

宇都宮餃子館
 江戸屋農産(株)
 (株)大妻工房コア
 (株)大高商事
 (株)栃木銀行
 (株)上原園
 (株)おばねや
 菊池いちご園
 (有)黒田養蜂園
 (株)ショウナン
 (株)高根沢町元気あっぱ公社
 (株)中島園
 那須高原ハーレー牧場
 日光ゆば製造(株)
 早川食品(株)
 林農産加工(同)
 フタバ食品(株)
 Blanc Neige TANIHACHI
 (株)北研
 (株)和商コーポレーション
 栃木県大田原市
 アーベストフーズ(株)
 古谷 慶一
 (株)前田牧場
 よいち直産会
 (公財)栃木県産業振興センター
 (有)岩上商店
 笠原産業(株)
 (有)金屋
 (株)グルメコング
 (株)白相酒造
 (株)外池酒造店
 (株)野州たかむら
 栃木県信用保証協会
 こいしや食品(株)
 天鷹酒蔵(株)
 味噌・醤油醸造元(株)植山昌一商店
 (公財)栃木県農業振興公社
 刈部養鶏場 タンタハウス
 とちぎ農産加工研究会
 とちぎのもりの恵みブランド化推進協議会
 (有)那須バイオファーム
 (株)まるつね
 (株)波里
群馬県
 アグリイズム(株)

上野村

上野村農業協同組合
 農業生産法人(株)金井農園
 グリンリーフ(株)
 (株)野菜くらぶ
 群馬県こんにやく海外戦略研究会
 (株)市川食品
 子持食品(株)
 (株)北毛久呂保
 茂木食品工業(株)
 雪国アグリ(株)
 (有)古代米浦部農園
 三和食品(株)
 ジャパン・イマジネーション・フーズ(株)
 FAMDRY
 高崎そだち
 (農)国府野菜本舗
 永井農園
 榛名倶楽部
 森農園
 前橋市赤城の恵ブランド推進協議会
 赤城ギンナン生産組合
 (株)石田農園
 (株)エーアンドブイ企画
 (株)上州農産
 長谷川農園
 前橋市農業協同組合
 良農園
 (有)ロマンチックデーリィファーム

長野県

安曇野市
 尾澤養蜂場
 (株)キバチ堂
 (有)斉藤農園
 JAあづみ農業協同組合
 (有)本等山葵商店
 (株)天琴
 (農)飯嶋農園
 臼井農園
 (株)柿の木農場
 (株)柿の木冷温フーズ
 かぶちゃん農園(株)
 上高地みそ(株)
 (株)久保農園
 (有)グランジャ
 グリーンリーフ信州
 (株)黒姫和漢薬研究所
 信州浅間ファーム
 (有)信州自然王国
 信州ふるさと便
 (有)信州ワタナベ
 すや亀
 長野県農業法人協会
 久保産業(有)
 (有)信州伊那梅苑
 信州バイオファーム(有)
 (株)なかひら農場
 (有)フルーツガーデン北沢
 (株)マッシュアンドフルーツ
 長野ベリーファーム(株)
 (株)ハーツ
 (株)ピックルスコーポレーション長野
 (有)マルヨ
 (株)ミスズライフ
 南信州菓子工房(株)
 箕輪町
 与古美農園

有機農園モアーク たてしな農場

千葉県

(株) 秋葉牧場 (成田ゆめ牧場)
(株) アグリプラス
旭食肉協同組合
ウッド村ファーム
(株) 栄進フーズ
(株) エムイーシーフーズ
(株) 恋する豚研究所
(株) オオノ農園
JAかとり東の匠SPF豚研究会
(有) ジェリービーンズ
茂野製麺 (株)
(株) たけやま
(株) 旦那花
千葉県旭市
オオナギファーム
JAちばみどり飯岡メロン部会
関根農苑
ベジポート有限責任事業組合
(株) 千葉県食肉公社
(株) 菜の花エッグ
(有) PigFertilize松ヶ谷
(株) ヒラノ
古谷乳業 (株)
芳源マッシュルーム (株)
(株) ワキュウトレーディング
和郷園

東京都

(株) アキタ
アグリビジネス投資育成 (株)
NPO法人 アジアGAP総合研究所
井関農機 (株)
エフティービーエス (株)
遠忠食品 (株)
オカベマーケティングシステム (株)
(株) 新進
(株) 寺岡精工
(株) デジアイズ
(株) 寺岡システム
日清丸紅飼料 (株)
伊藤ハム (株)
(一財) 日本GAP協会
(一社) 日本施設園芸協会
(株) 木田屋商店小浜植物工場グリーンランド
(株) サンファーマーズ (富士小山次世代施設園芸推進コンソーシアム)
苜蓿ファーム (株) (北海道次世代施設園芸コンソーシアム)
富山スマートアグリ次世代施設園芸拠点整備協議会 ((株) スマートフォレスト)
(株) 兵庫ネクストファーム (兵庫県次世代施設園芸モデル団地運営協議会)
(一社) 日本食鳥協会
(株) オヤマ
(株) むつみ

神奈川県

秋本食品 (株)
久津間製粉 (株)
(株) 湘南ファーム
(株) ファームいせはら
(株) フリーデン
(株) 八千代ポーター

山梨県

(株) 旭食品
グリーンリバーズ
(株) サラダボウル
アグリビジョン (株)
甲斐路フルーツ 中西農園
(株) 富士種園
(株) 南アルプスベジファームしみず
山梨県峡東地域特選農産物ブランド化推進会議
笛吹農業協同組合
フルーツ山梨農業協同組合

新潟県

JA十日町
JAにいがた南蒲
生産部アグリフォレスト コバヤシ
(株) 千手
農業生産法人 (株) たべたがり
燕市
齋藤いちご農園
本町そ菜出荷組合
長岡市
(有) エコ・ライス新潟
新潟市
新潟市北区特産物研究協議会
(株) 百笑市場
(株) みなもと農園
Le Verger Yamayo ヤマヨ果樹園
(株) 新潟農商
(株) NKファーム
(農) 虫の里
南魚沼市
(農) 徳田農産
(農) ファーム城之内
(有) 細矢農園
八色しいたけ事業協同組合
(株) 弥右エ門農園

富山県

(農) 金屋本江アイリスファーム
坂口屋醸造店
(農) サカタニ農産
(有) 津沢養鶏
小矢部市飼料用米推進協議会
北陸機材 (株) スマイルリーフスピカ事業部

石川県

オーガニックファーム 金沢大地
(株) 金沢錦
(有) かわに
(株) スギヨファーム
たかはし農園
(株) 六星

福井県

朝日農友農場
「食の國ふくい」(福井県)
(有) HJK加工部米工房ほ・た・る
三里浜特産農業協同組合
花咲ふくい農業協同組合
ほたるの里丁有機農法研究会
(株) 野菜工房 福井南越前工場
ゆめいく (株)
吉田郡農業協同組合

静岡県

飯塚園

(株) イノバタス
(株) NHアグリ
農業生産法人 遠州知名美屋
Always (株)
(株) シュシュファーム
(株) おさだ製茶
(株) カミナリヤ
(株) 本目浅吉商店
静岡県農業法人協会
(株) およさい
(有) クリーンティ松野
(有) 佐野ファーム
(株) 三中製茶
(有) ネット
(有) 福田商店
(農) 富士農場サービス
(株) マル覚渡邊製茶
(株) まるとう農園
島田市農業経営振興会
全国スーパーER研究会連合会
(株) チキンハウス青木養鶏場
三ヶ日町農業協同組合
(株) 森島農園
(株) 流通サービス
(農) 天竜愛里ふあーむ

岐阜県

(有) 春日養蜂場
(有) とり沢
(有) ひるがのラファノス
ポーンボーク銘柄推進協議会
中濃ミート事業協同組合
(株) 丸昌醸造場
(同) まん丸屋
(資) 源丸屋ファーム
(株) みのかもファーマーズ倶楽部
(有) 春見ライス
美濃山県元気ファーム
明宝特産物加工 (株)
山一商事 (株)
若林煎餅 (株)

愛知県

(株) あいち研醸社
小笠原製粉 (株)
変わり種えびせん是蔵
甘強酒造 (株)
(株) 金トビ志賀
興和 (株)
三州三河みりん (株) 角谷
スギ製菓 (株)
(有) 高橋養鶏
(株) タクセイ
知多養鶏農業協同組合「ごんの会」
豊橋飼料 (株)
(有) 久慈ビッグファーム
愛豚会
味噌グループ
(有) 鳥市精肉店
名古屋市南部食鶏加工協同組合
(株) ブレッドバスケット
(株) マーコ
丸トポーター食品 (株)
(株) 丸八製菓
(株) まるや八丁味噌
南知多町
THファーム
(有) ヤマセイ造園

(株) 安田商店
(農) レインボー
和広産業(株)
WAC農園&W-Cファクトリー

三重県

伊賀越(株)
うれし野ラボ(株)
(株) 小林農産
植物工場 伊勢菜園
(有) すぎもと農園
【熊野別当御蔵酢】(株) 中野御蔵
日華フーズ(株)
(有) 野瀬商店
(株) 松阪マルシェ

滋賀県

A.M.Aファミリーズ榮農場
(株) イカリファーム
(株) 市川農場
(株) 近江園田ふあーむ
JAグループ滋賀
おうみ富士農業協同組合
草津市農業協同組合
グリーン近江農業協同組合
甲賀農業協同組合
滋賀県商工会連合会
滋賀県 朝宮茶
(株) ヌーベルムラチ
(株) 福井弥平商店
(有) まるさ
大吉商店(株)
(株) 東洋商会
日本アドバンスストアグリ(株)
(株) 比叡ゆば本舗ゆば八
日野町
JAグリーン近江 日野菜生産部会
日野町商工会
(有) りんシオールファーム

京都府

京都やましろ農業協同組合(JA京都やましろ)
こと京都(株)
こと日本(株)
(株) 松北園茶店
大洋産業(株)
(株) トレード
(株) 西谷堂
ハクレイ酒造(株)
フレンドファーム
舞妓の茶本舗
山城農産(株)

大阪府

あさみやマーケティング(株)
(有) アルファー
岩間園製茶本舗
大阪府
環境衛生薬品(株)
(株) 菊太屋
(有) 日下部ラベラー
(株) タケモトフーズ
(株) デリコジャパン
ムソー(株)
百年胡麻屋 和田萬商店

兵庫県

(株) 淡路島フルーツ農園

小川農園 Pasta sorriso
丹波乳業(株)
豊岡わこう堂
マエカワテイスト(株)
明和(株)
(株) ヤバケイ
養父市商工会
大徳醤油(株)
日の出通商(株) 食品カンパニー但馬醸造所
ベジ×ふる あさくら彩園
山田錦ビジネス創造推進協議会

奈良県

(株) 加藤商店
(株) 坂利製麵所
(株) 大和農園
大和アグロファーム(株)

和歌山県

(株) あえもん
(株) 伊藤農園
紀伊路屋
北山村じゃばら村センター
(株) 小南農園
(株) 早和果樹園
ほりぐち農園
楽々果実工房

鳥取県

気がつけば鳥取
大山乳業農協
(有) 田中農場
大江ノ郷自然牧場
(有) 北村さのこ園
(有) 田畑商店
鳥取県畜産農業協同組合
(農) 八頭船岡農場
鳥取県中部商工会産業支援センター
(株) アグリネット琴浦
前田農園
名和食鶏(有)
ルートマンテンぼん菓子加工所

島根県

島根県
(株) 出雲たかはし
(有) 一福
(株) エリーゼ
隠岐酒造(株)
(株) 奥出雲中村ファーム
奥出雲仁多米(株)
(有) 奥出雲蕎麦園
柿の里
風と森と水の国
木次乳業(有)
(有) 紅梅しょうゆ
(有) 三和農産
(株) JAアグリ島根
(株) 大正屋醤油店
(株) 大惣
農業生産法人(有) 宝箱
(株) 茶三代一
(株) 沼田米穀店
(株) 原寿園
(株) 福田屋
(有) 平和亭
(有) 本田商店
水土人ガーデン(有)

(有) 森田醤油店
(株) 森本商会
(有) 森山園
(株) 吉田ふるさと村
ライフサービス(株)

岡山県

(株) アーリーモーニング
ウツラ酢 醸造元 大興産業(株)
岡山県勝央有機栽培組合
岡山市
石原果樹園
(有) 岡山県農商
(有) スコレー
ホトギス(株)
(有) 阪本鶏卵
ヒルゼンミルク(株)
(有) 三蔵農林
(株) 岡山マッシュルーム販売

広島県

木本農園
高原あせひら乳業
JA三原
食協(株)
せんちゃんファーム
センナリ(株)
(株) 椿さ家
寺岡有機農場(有)
(有) 土井酒店
広島県農業法人協会(広島県農業会議)
(有) 有田園芸農場
(農) 世羅幸水農園
(有) 平田観光農園
(株) フレッズ
(株) ベイハン
みずたがる農園(株)

山口県

(有) アグリプラン
長州黒かしわ振興コンソーシアム
ながと物産合同会社
長門産ネットワーク協同組合
(株) 原田食品

徳島県

貞光食糧工業(株)
徳島県
(株) アイ杉原
(株) あわえ
(株) エイブルフーズ
ココカラハッピー
(有) 柴生農園
武市農園
徳島県食肉事業協同組合連合会
徳島県農業法人協会
(有) エイノー
(有) 酒井農園
大幸食品(株)
(有) 原田ファーム
(有) 福井園芸
(有) 細川農園
(株) 菜々屋
いちご農家 西岡産業
西地食品(有)
光食品(株)
(有) 丸浅苑
マルチ園

(株) マルハ物産
(株) 丸本

香川県

(株) クールドライマシナリー
東洋オリーブ(株)
丸島醤油(株)
(株) ヤマヒサ
よしむら農園

愛媛県

(有) 安藤青果
宇和島・ブラッドオレンジ生産加工推進コン
ソーシアム
尾崎食品(株)
遠赤青汁(株)
(株) 志賀商店
(株) ニュウズ
農業生産法人(株) ミヤモトオレンジガーデン

高知県

(株) 岡林農園
(株) グラツェミーレ
高知県特産品販売(株)
高知県農業会議
(有) おおぐし農園
(農) おかざき農園
高知酒造(株)
高知大学土佐FBC
井上靴店
香稜苑
(有) 菱田ベーカリー
(株) 四万十ドラマ
須崎商工会議所
(株) アースエイド
吉平商店
菜の蔵
(株) タナカシヨク
たまごファミリー(有) ニシモト
土佐茶販売対策協議会
全国農業協同組合連合会高知県本部
ハッピーファーム(有)
(株) ベストブロー

福岡県

出萌(株)
美味っと筑前町
大川温泉
(農) 秋香園
(有) 池末豊嬌商店
(農) きのご工房
筑豊製菓(株)「菓匠 むらり」
トリゼンフーズ(株)
ハッピーフレーブ
(有) 原野製茶本舗 茶の葉堂
福岡県はかた地どり推進協議会
(株) 瑞穂
京食品(株)

佐賀県

(公財) 佐賀県地域産業支援センター
(株) 大橋
(有) 佐嘉の糸
(同) 田島柑橘園&加工所
(農) 多良岳
(株) まんてん
本村製菓(株)
佐賀冷凍食品(株)
佐藤農場(株)
前田食品工業(有)

長崎県

(株) アグリ・コーポレーション
(株) 雲仙きのこ本舗
(有) こじま
五島地鶏しまさざなみ推進協議会
(農) サンエスファーム
(株) 翔榮
(有) フロンティア アグリカルチャーながさき
堀内フルーツファーム

熊本県

農業法人 明るい農村天水
お茶のナカヤマ
熊本県認定農業者連絡会議
おっぺしゃん工房
小森ファーム
ゆかりのファーム
熊本県農業法人協会
青紫蘇農場(株)
(有) コウヤマ
(有) 岳間製茶
くまもと南園の匠協同組合
(株) ジューシー
(有) 西岡養蜂園
松風本家 正観寺 丸宝
(株) 南阿蘇農園
みのりグループ 古閑産業(資)
森川苺農園
中野商店

大分県

宇佐オーガニックファーム(株)
大分県
あねさん工房(株)
(有) 植木農園
(株) 梶原種鶏孵化場
(株) 榎野農園
末松農園
豊予農場
(有) 近藤養蜂場

宮崎県

(一社) アグリサンアカデミア
アグリストリームきむら農園
アベル黒豚牧場

(株) 岡崎牧場
農業生産法人 おたに家(株)
(農) 香川ランチ
農業生産法人(株) かぐらの里
西都市地域雇用創造協議会
(株) サイトーファーム
(株) ジェイエイフーズみやざき
農業生産法人(有) 四位農園
(有) 新福青果
成合平兵衛酢園
(有) 東康夫養鶏場
農業生産法人(有) ミキファーム
(有) 緑の里りょうくん
(一財) 都城圏域地場産業振興センター
本坊農園
(株) 森のめぐみ
矢野園芸

鹿児島県

赤鶏農業協同組合
アネット(有)
奄美きよら海工房
(有) 大成畜産
(株) オキス
鹿児島県阿久根市
鹿児島いずみ協同食品(株)
(農) 三笠えのき茸生産組合
鹿児島県農業法人協会
鹿児島黒毛和牛「小田牛」
三和物産(株)
(有) 南九州きのこセンター
鹿児島堀口製茶
和香園
(有) かごしま有機生産組合
鹿児島市
鹿児島県オーストリッチ事業協同組合
鹿児島商工会議所
サテライツ(株)
(株) 西ノ原商事
(有) 堀之内農園
霧島商工会議所
薩摩黒豚の三清屋
東八重製茶
徳之島・タートルベイ醸造
南薩食鳥(株)
南州農場(株)
(株) にいやま園
(株) ハヤシ
富士屋製菓(有)
(株) 都食品

沖縄県

大浜農園
(株) 黒糖本舗垣乃花
(株) 農業生産法人テクノグリーン
琉球黒糖(株)

資料請求

■運営事務局

エグジビションテクノロジーズ株式会社
TEL 03-5775-2855 FAX 03-5775-2856
<http://www.exhibitiontech.com/afx>

お問い合わせ先

■主催事務局

日本政策金融公庫農林水産事業本部
情報企画部 TEL 03-3270-4116

農林漁業、食品産業向け融資実績は 3,669億円に

日本公庫は、国の施策に沿って、今後も日本の食を支える農林漁業・食品産業の皆さまに、融資や経営支援サービスを通じて、国内農林水産業の経営の強化や食料の安定供給の確保に取り組んでまいります。

融資実績は最高額になり、農林漁業成長に後押し

2014年度の融資実績のうち、全体額は前年度から351億円増加し、3,669億円（前年度比110.6%）となり、08年10月の日本政策金融公庫発足以来、最高となりました（図）。6次産業化の取り組みや新たに農業を開始しようとする者に対する支援など、農林漁業の成長産業化を後押しするとともに、東日本大震災の復興支援や災害などの影響に対するセーフティネットの機能を発揮しました。

業種別では、農業が前年度から333億円増加し、2,636億円（前年度比114.5%）となりました。また、林業は同9億円増加の264億円（前年度比103.8%）、漁業が同35億円増加の173億円（前年度比125.5%）、食品産業は同27億円減少し、595億円（前年度比95.6%）となりました。

担い手農業者向け融資が伸長、全国で青年等就農資金を融資

農業に対する融資実績のうち、農業者向け資金^(※1)は「人・農地プラン」^(※2)の中心経営体に位置付けられた地域農業の担い手の経営発展など、農業の成長産業化に対する支援を積極的に行った結果、前年度から241億円増加し、2,169億円（前年度比112.5%）となりました。

2014年度から取り扱いを開始した新規就農者向けの青年等就農資金の融資実績は、284先、27億円で、沖縄県を除く全ての都道府県^(※3)において融資を行いました。

図 農林水産事業全体の融資実績の推移



注：2008年度は4月から9月は農林漁業金融公庫の実績、10月から09年3月までは日本政策金融公庫農林水産事業の実績

米価変動や自然災害などにセーフティネット対応

2014年度は米価変動や赤潮被害などが発生し、農林漁業者の経営に影響を与えました。これにより一時的に経営が悪化した農林漁業者への対応として、速やかに相談窓口を設置し、農林漁業セーフティネット資金の融資や返済条件の緩和など柔軟に対応しました。このうち、農林漁業セーフティネット資金の融資実績は、192億円となりました。

また、東日本大震災で被災された農林漁業者や食品産業者に対する震災関連融資は、501億円で、引き続き被災地における復興に向けた取り組みを支援しました。

融資の事例


地域の担い手の6次産業化を支援 【スーパーL資金/設備資金】

| | | | |
|-----|----------------|------|-------|
| 顧客名 | 農事組合法人エコファーム多田 | 代表理事 | 西田 悦治 |
| 所在地 | 兵庫県多可郡多可町 | 業種 | 稲作、畑作 |

【事業の概要】

エコファーム多田は、2007年に担い手不足により増加する遊休農地の解消を目指して、集落の農家29戸が組織した集落営農を前身に設立。自社農産物の付加価値により収益向上を図るため、米や野菜の加工と直売に取り組むことを計画しました。

日本公庫は、「人・農地プラン」で地域の担い手と位置付けられている同社に対し、貸付当初5年間の無利子化措置を適用し、加工場兼直売所の建設資金を融資しました。




新規就農者の事業拡大を支援 【青年等就農資金/設備資金】

| | | | |
|-----|--------|----|-----------------|
| 顧客名 | 住 珠紀 | 業種 | 野菜（トマト、白菜ほか）、稲作 |
| 所在地 | 愛知県瀬戸市 | | |

【事業の概要】

「本当にやりたいことに生涯かけて取り組みたい」と旅行業界から転身し、農業大学校などで修学後、2012年に就農。地元の生産者グループや農林水産省の農業女子プロジェクトとの交流を通じ、生産技術の蓄積や販路の確保を進めるなど3年間の準備期間を経て、施設野菜の開始による事業拡大や生産効率の向上を計画しました。

日本公庫は、14年度より取り扱いを開始した青年等就農資金により、ビニールハウスの建設やトラクターなどの農業用機械の取得に必要な設備資金を融資しました。



- ※ 1 農業者が経営を維持・発展するために利用する資金。農業の融資実績のうち、農業基盤整備資金、担い手育成農地集積資金および農林漁業施設資金（共同利用施設）を除いた融資実績の合計。
- ※ 2 市町村が策定する地域農業の未来の設計図で、同プランにおいて地域の中心経営体に位置付けられた認定農業者がスーパーL資金を利用する場合、貸付当初5年間は実質無利子化されます。
- ※ 3 沖縄県は沖縄振興開発金融公庫による融資取り扱い。

「初めての輸出」をサポートします

～事前準備から輸出手続き、販売支援まで～

経営支援サービスの一環として、日本公庫農林水産事業が2013年度から開始した「**トライアル輸出支援事業**」では、農林水産物・食品の輸出ノウハウを持つ貿易商社と連携し、農産物などの輸出に初めて取り組むお客さまをサポートします。

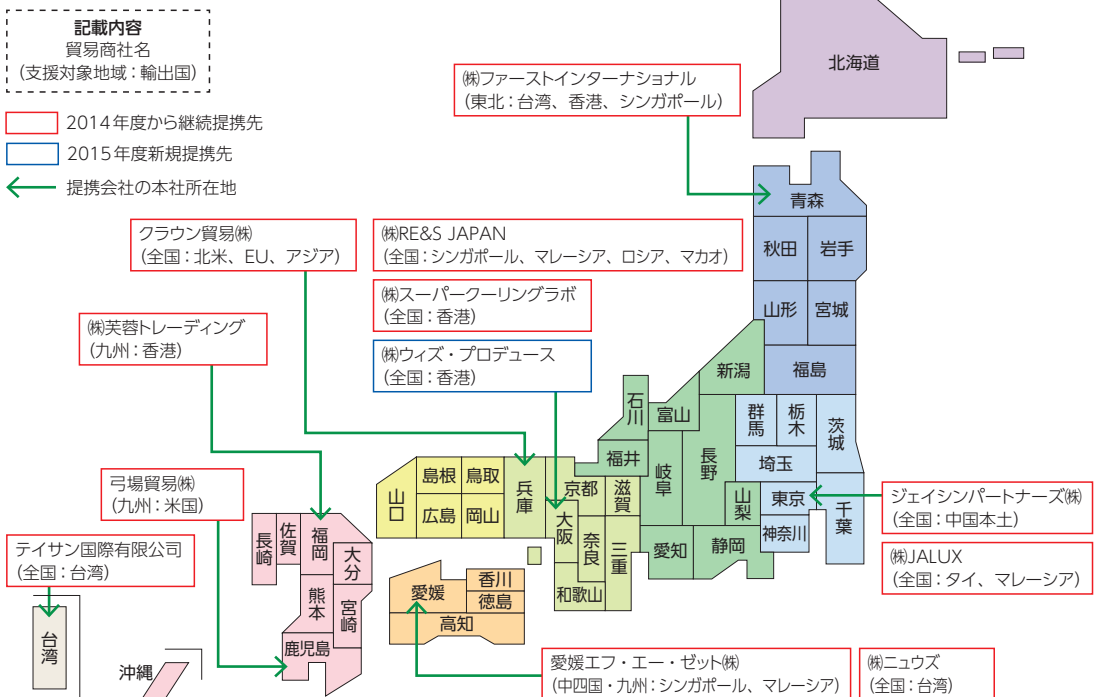
昨年度は7カ国・地域に対し、45件の輸出を支援

2014年度は、貿易商社と提携し、輸出に意欲のある全国の農水産業者、食品企業に対して、45件の試験的な輸出（トライアル輸出）支援を行いました。輸出国・地域別の実績では、シンガポールが18件と最多で、次いでマレーシア8件、香港5件、台湾5件となりました。輸出品目別の実績では、米、ブドウ・梨などの果物、トマト・里芋などの野菜といった農産物のほか、果実ジュース・ドレッシングなどの農産加工品、水産物などの輸出支援を行いました。

貿易商社12社と提携し、輸出支援を強化

2015年度における「トライアル輸出支援事業」については、青森県、東京都、大阪府、兵庫県、愛媛県、福岡県、鹿児島県に本社所在地のある貿易商社11社および台湾の貿易商社1社と本事業に関する契約をしており、輸出に意欲のある生産者・企業を支援していきます。

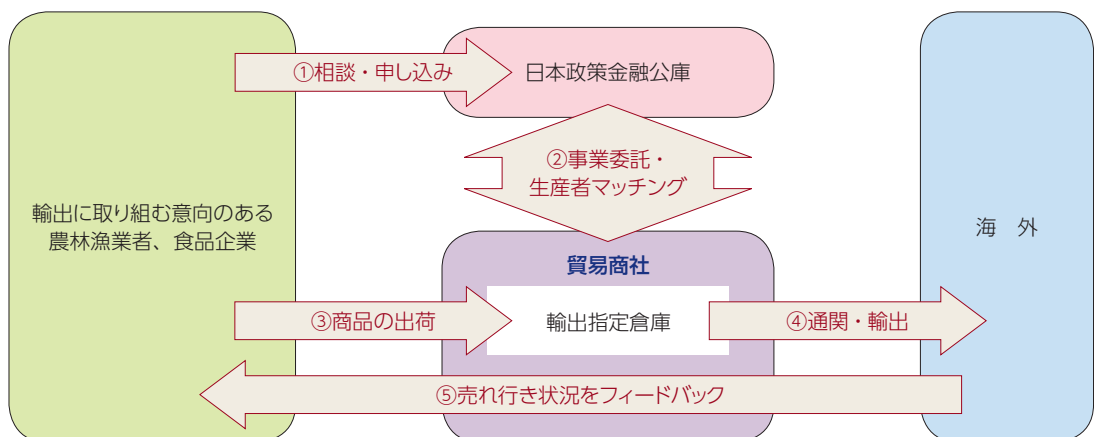
本事業で提携する貿易商社の概要



事業の概要 (2015年度)

| | |
|-------------|---|
| 支援期間 | 2015年5月～2016年3月まで (予定) |
| 支援対象者 | 農林漁業者または食品企業で、日本公庫農林水産事業資金の残高のある先 |
| 貿易商社による支援内容 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 輸出前準備の支援 <ul style="list-style-type: none"> ○ 海外市場での輸出商品の可能性、ラベル表示作成指導、パンフレット作成のアドバイスなど ■ 輸出商品の買い取り (仕入れ) <ul style="list-style-type: none"> ○ 生産者の希望販売価格、日本から海外までの輸送費、海外での実勢小売価格などを勘案して、輸出商品を買取り ■ 輸出手続きなどの支援 <ul style="list-style-type: none"> ○ 商品の納期、送付方法 (輸出指定倉庫までの納品)、提出する必要書類など ○ 輸出する際に必要な手続き (検疫証明、通関手続き、各種届け出など) ■ 消費者ニーズのフィードバック (売れ行きなど) <ul style="list-style-type: none"> ○ 現地の輸入業者を通じて売れ行き状況 (売れる・売れない理由) などを生産者へフィードバック。また、継続取引の可能性、今後の改善点をアドバイス |

輸出支援スキーム図



※本事業について詳しく知りたい方、輸出に取り組みたい方は最寄りの支店、または日本公庫農林水産事業本部 情報企画部 顧客サービスグループ (担当: 川原、森下) Tel: 03-3270-4116 までお問い合わせください。

国産品を支持する傾向 理由は安全面などから

—2014年度下半期 消費者動向調査—

消費者の食料や農林水産業に関する意識・意向を把握するため、日本公庫では毎年2回、消費者動向調査を実施しています。2014年度下半期では、毎回実施している「食に関する志向」のほか、消費者が食品を購入する際の判断基準などについて調査しました。

健康志向が9期連続最多

消費者の食に関する志向では、「健康志向」が45.4%で、2010年12月調査から9期連続で最多回答となっています。

また、今回調査では、「安全志向」が前回から3.9ポイント上昇しています。これは、昨年7月の中国の食肉加工会社による期限切れ鶏肉問題や年末から相次いで報道された国内食品への異物混入問題などで、食の安全性に対するこだわりが表面化したためと考えられます（図1）。

国産品かを気にかける傾向

食料品を購入するとき、あるいは外食するとき「国産品かどうか気にかける」と回答した割合は、それぞれ79.6%、39.1%と双方ともに前回調査から上昇しており、逆に「気にかけない」がそれぞれ17.4%、52.2%と低下しました。全体として国産品であることを気にかける傾向が強くなっています（図2）。

また、国産品と輸入品に対する安全面のイメージについて聞いたところ、「国産品が安全である」とする回答が2010年1月の調査結果（71.5%）以来の7割台に達しました。

一方、輸入品では、「安全面に問題があ

る」と回答した割合が前回から1.7ポイント上昇しており、安全面などから国産品を支持する動きが広がっていることをうかがわせる結果となりました（図3）。

購入時は「価格」を最重視

消費者が食品を購入する際に、何を優先的に判断して食品を購入しているのか、その判断基準を米、野菜、牛肉、豚肉、魚介類などの品目別に調査しました。

その結果、全体的にまず「価格」を最重視していることが分かりました。次いで「国内産地」や「国産」といった回答に加え、「鮮度」や「安全性」など、いわゆる国産の強みとなる部分を重視する回答が多くありました（表）。

また、野菜や魚介類については「価格」以上に「鮮度」を、惣菜や弁当等では「味」や「見た目」を重視するなど、品目別に特徴的な傾向がみられるものもありました。

（情報企画部 大竹 匡巳）

【調査概要】

調査時期：2015年1月1日～13日

調査方法：インターネットによるアンケート

調査対象：全国の20～70歳代の男女2,000人
（男女各1,000人）

〔注〕図については、四捨五入の関係上、合計が一致しない場合があります。

図1 現在の食の志向(上位)の推移(2つまで回答)

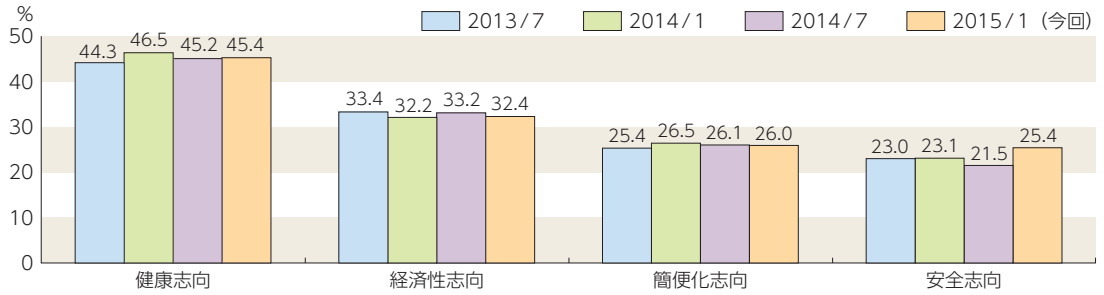


図2 食料品を購入するとき、あるいは外食するとき、国産品かどうか気にかけるか

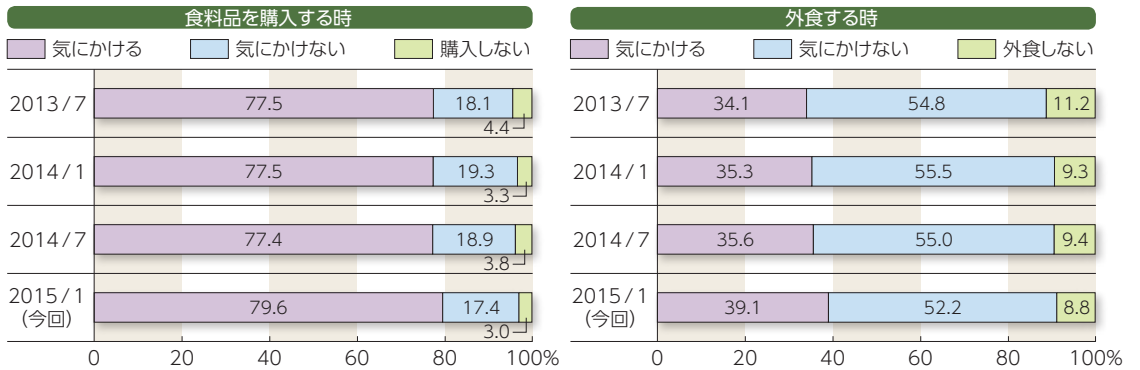


図3 国産品と輸入品に対する安全面でのイメージ

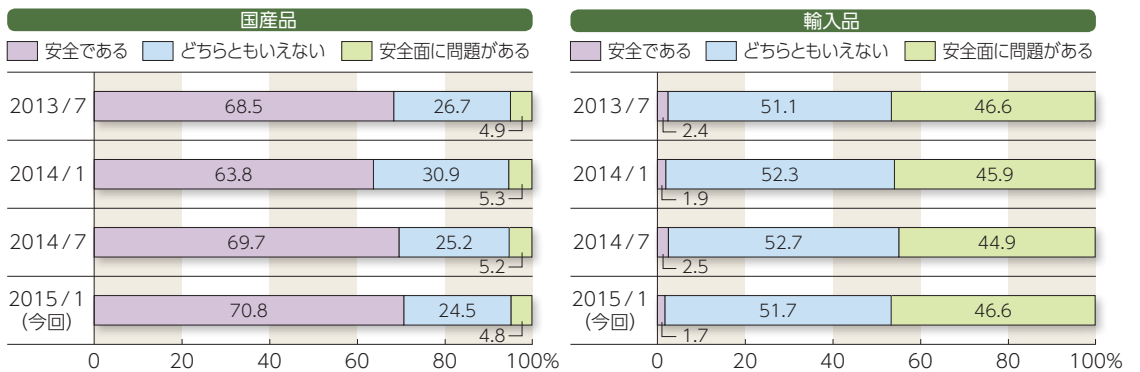


表 品目別食品購入時の判断基準(上位5位まで、複数回答)

| | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 |
|--------|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 米 | 価格 55.4 | 国内産地 50.1 | 銘柄 49.1 | 味 38.8 | 安全性 31.3 |
| 野菜 | 鮮度 70.9 | 価格 67.5 | 国産 47.0 | 国内産地 34.7 | 安全性 28.6 |
| 果物 | 価格 70.0 | 鮮度 65.3 | 味 39.9 | 国産 32.9 | 国内産地 28.9 |
| 牛肉 | 価格 71.6 | 鮮度 48.2 | 国産 42.6 | 安全性 33.3 | 味 31.8 |
| 豚肉 | 価格 73.3 | 鮮度 52.1 | 国産 46.1 | 安全性 32.8 | 味 30.0 |
| 鶏肉 | 価格 71.8 | 鮮度 53.7 | 国産 48.2 | 安全性 32.0 | 味 28.0 |
| 卵 | 価格 72.5 | 鮮度 61.9 | 国内産地 40.5 | 安全性 29.1 | 味 18.4 |
| 牛乳・乳製品 | 価格 71.5 | 鮮度 51.3 | 国産 39.1 | 味 30.5 | 安全性 29.8 |
| 魚介類 | 鮮度 71.2 | 価格 70.4 | 国産 33.5 | 味 32.3 | 安全性 29.7 |
| 惣菜 | 価格 73.4 | 味 56.8 | 鮮度 38.2 | 見た目 34.2 | 安全性 29.0 |
| 弁当等 | 価格 75.1 | 味 58.9 | 見た目 41.7 | 鮮度 33.0 | 安全性 26.3 |

食品製造業のHACCP 取り組み5割に満たず

—2014年下半期 食品産業動向調査—

食品製造業でのHACCPの取り組みが注目されています。今回の食品産業動向調査の特別設問で状況を聞いたところ、導入および導入予定の企業が全体の5割弱にとどまっていることが明らかとなりました。

資金負担への懸念が6割強も

食品製造業の方にHACCP導入の状況を聞いたところ、35.4%が「導入している」と回答しました。

また、「導入を予定している」が11.7%で、これらを合わせると、食品製造業者の47.1%が積極的にHACCPに取り組んでいることがわかりました（図1）。

一方、52.9%と半数以上の食品製造業者でHACCPを「導入していない」という取り組みの低さが露呈した結果ともいえます。

HACCP導入時に問題となった、もしくは問題になると思われる事項（複数回答）については、「施設・設備の整備にかかる資金」と回答した割合が60.6%と最も多く、次いで「導入までにかかる費用」が42.8%、「導入後にかかるモニタリングや記録管理のコスト」が38.1%と圧倒的に資金負担面が問題であると考えられています（図2）。

7割弱が導入を仕入条件に

食品の卸売業と小売業および飲食業の方に、食品を仕入れるに当たり、その食品の製造業者がHACCPを導入しているかどうかを考慮するか聞いたところ、「検討材料の一つとする」が54.2%、「導入の仕入れ先を優先する」が8.8%、「導入を必須とする」

が2.4%となりました。これらを合わせると65.4%の企業が食品の仕入れにHACCP導入を考慮していることがわかりました（図3）。

今後、食品関係企業の景況感の改善と共に海外への積極的な輸出や海外展開を進める動きが強まることが予想されますが、EU（欧州連合）などへの食品輸出にはHACCPが義務付けられています。

そのため、HACCP導入に際して資金の負担をどう改善するかなど、今後課題を残した形といえます。

（情報企画部 澤野 敬一）

※HACCP（ハサップ）とは、1960年代に米国で宇宙食の安全性を確保するために開発された食品の衛生管理の方式で、原材料の受け入れから最終製品までの工程ごとに、微生物による汚染、金属の混入などの危害要因を分析し、危害の防止につながる特に重要な工程を継続的に監視し記録する工程管理システムです。

【調査概要】

調査時点：2015年1月1日

調査方法：郵送により調査票を配布し、郵送で回収
調査対象：公庫取引先を含む全国の食品関係企業
7,178社

有効回収数：2,547社（回収率35.5%）

うち、食品製造業1,661社、食品卸売業597社、食品小売業224社、飲食業65社

図1 食品製造業におけるHACCPの導入状況

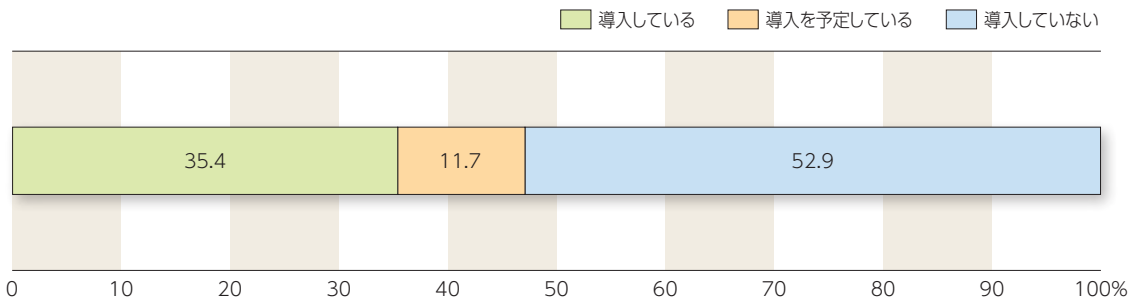


図2 食品製造業でHACCP導入時に問題となった、もしくは問題になると思われる事項 (複数回答)

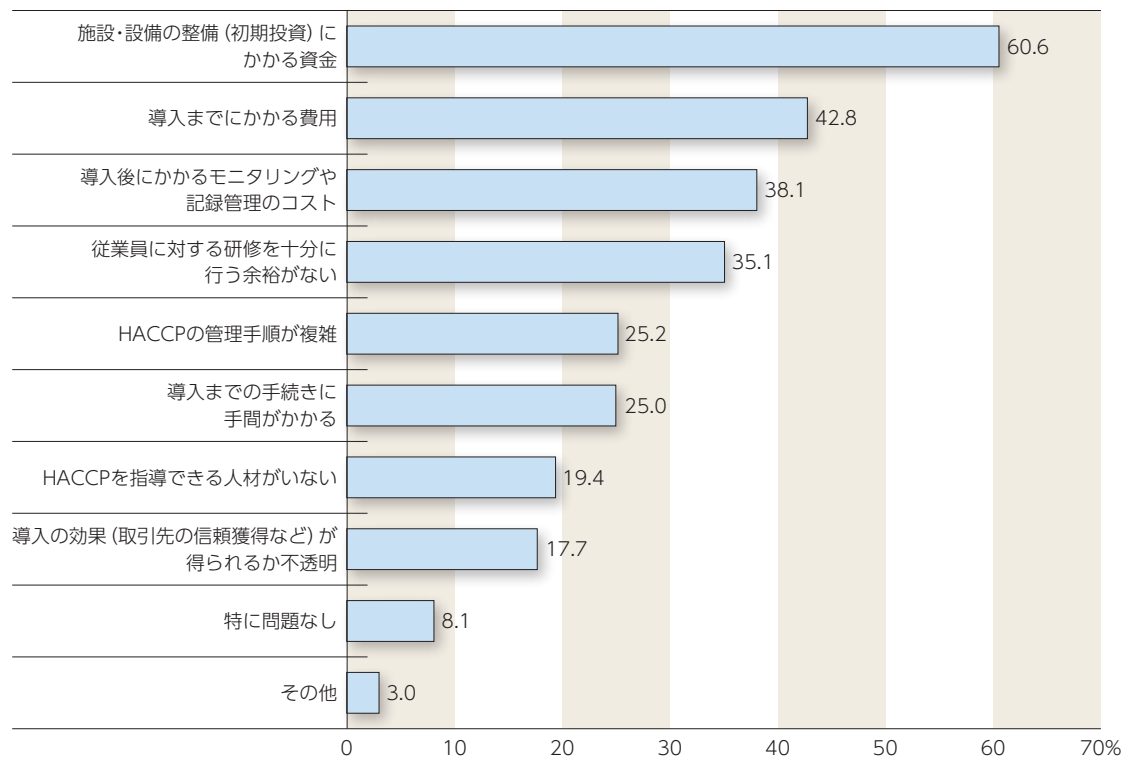
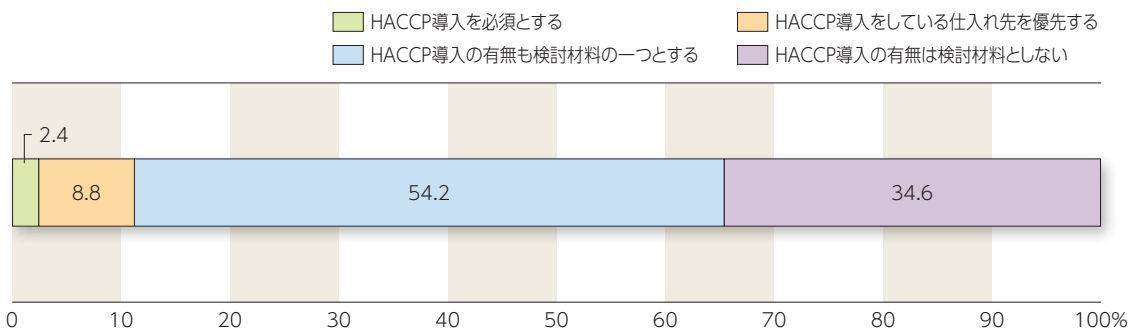


図3 食品の仕入れでのHACCP導入の必要性 (食品卸売業、食品小売業、飲食業)



公庫本支店窓口のご案内

資金のご利用や経営に関するお問い合わせ・ご相談は、お近くの窓口
またはホームページ (<http://www.jfc.go.jp/>) へ、お気軽にどうぞ

| 店名 | 郵便番号・住所 | 代表電話番号 |
|--------|--|---------------------------------------|
| 札幌支店 | 〒060-0001 札幌市中央区北1条西2-2-2 北海道経済センタービル4階 | 011-251-1261 |
| 北見支店 | 〒090-0036 北見市幸町1-2-22 | 0157-61-8212 |
| 帯広支店 | 〒080-0010 帯広市大通南9-4 帯広大通ビル3階 | 0155-27-4011 |
| 青森支店 | 〒030-0861 青森市長島1-5-1 | 017-777-4211 |
| 盛岡支店 | 〒020-0024 盛岡市菜園2-7-21 | 019-653-5121 |
| 仙台支店 | 〒980-8454 仙台市青葉区中央1-6-35 東京建物仙台ビル11階 | 022-221-2331 |
| 秋田支店 | 〒010-0001 秋田市中通5-1-51 北都ビルディング4階 | 018-833-8247 |
| 山形支店 | 〒990-0042 山形市七日町3-1-9 山形商工会議所会館3階 | 023-625-6135 |
| 福島支店 | 〒960-8031 福島市栄町6-6 NBFユニックスビル3階 | 024-521-3328 |
| 水戸支店 | 〒310-0021 水戸市南町3-3-55 | 029-232-3623 |
| 宇都宮支店 | 〒320-0813 宇都宮市二番町1-31 | 028-636-3901 |
| 前橋支店 | 〒371-0023 前橋市本町1-6-19 | 027-243-6061 |
| さいたま支店 | 〒330-0802 さいたま市大宮区宮町1-109-1 大宮宮町ビル6階 | 048-645-5421 |
| 千葉支店 | 〒260-0028 千葉市中央区新町1000 センシティタワー14階 | 043-238-8501 |
| 東京支店 | 〒100-0004 千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー 2階 | 03-3270-9791 |
| 横浜支店 | 〒231-0023 横浜市中区山下町89-6 プライムタワー横浜8階 | 045-641-1841 |
| 新潟支店 | 〒950-0088 新潟市中央区万代4-4-27 NBF新潟テレコムビル3階 | 025-240-8511 |
| 富山支店 | 〒930-0004 富山市桜橋通り2-25 富山第一生命ビル2階 | 076-441-8411 |
| 金沢支店 | 〒920-0919 金沢市南町6-1 朝日生命金沢ビル5階 | 076-263-6471 |
| 福井支店 | 〒918-8004 福井市西木田2-8-1 福井商工会議所ビル3階 | 0776-33-2385 |
| 甲府支店 | 〒400-0031 甲府市丸の内2-26-2 | 055-228-2182 |
| 長野支店 | 〒380-0816 長野市三輪田町1291 | 026-233-2152 |
| 岐阜支店 | 〒500-8844 岐阜市吉野町6-31 岐阜スカイウイング37西棟3階 | 058-264-4855 |
| 静岡支店 | 〒420-0851 静岡市葵区黒金町59-6 大同生命静岡ビル6階 | 054-205-6070 |
| 名古屋支店 | 〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-25-9 堀内ビル6階 | 052-582-0741 |
| 津支店 | 〒514-0021 津市万町津133 | 059-229-5750 |
| 大津支店 | 〒520-0051 大津市梅林1-3-10 滋賀ビル地下1階 | 077-525-7195 |
| 京都支店 | 〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉦町101 アーバンネット四条烏丸ビル4階 | 075-221-2147 |
| 大阪支店 | 〒530-0057 大阪市北区曽根崎2-3-5 梅新第一生命ビルディング8階 | 06-6131-0750 |
| 神戸支店 | 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-7-4 ハーパーランドダイヤニッセイビル11階 | 078-362-8451 |
| 奈良支店 | 〒630-8115 奈良市大宮町7-1-33 奈良センタービルディング5階 | 0742-32-2270 |
| 和歌山支店 | 〒640-8158 和歌山市十二番丁58 | 073-423-0644 |
| 鳥取支店 | 〒680-0833 鳥取市末広温泉町723 鳥取県JA会館6階 | 0857-20-2151 |
| 松江支店 | 〒690-0887 松江市殿町111 松江センチュリービル7階 | 0852-26-1133 |
| 岡山支店 | 〒700-0904 岡山市北区柳町1-1-27 太陽生命岡山山柳町ビル9階 | 086-232-3611 |
| 広島支店 | 〒730-0031 広島市中区紙屋町1-2-22 広島トランヴェールビルディング6階 | 082-249-9152 |
| 山口支店 | 〒753-0077 山口市熊野町1-10 ニューメディアプラザ山口4階 | 083-922-2140 |
| 徳島支店 | 〒770-0856 徳島市中洲町1-58 | 088-656-6880 |
| 高松支店 | 〒760-0023 高松市寿町2-2-7 いちご高松ビル3階 | 087-851-2880 |
| 松山支店 | 〒790-0003 松山市三番町6-7-3 | 089-933-3371 |
| 高知支店 | 〒780-0834 高知市堺町2-26 高知中央ビジネススクエア3階 | 088-825-1091 |
| 福岡支店 | 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-21-12 | 092-451-1780 |
| 佐賀支店 | 〒840-0816 佐賀市駅南本町4-21 | 0952-27-4120 |
| 長崎支店 | 〒850-0057 長崎市大黒町10-4 | 095-824-6221 |
| 熊本支店 | 〒860-0801 熊本市中央区安政町4-22 | 096-353-3104 |
| 大分支店 | 〒870-0034 大分市都町2-1-12 | 097-532-8491 |
| 宮崎支店 | 〒880-0805 宮崎市橘通東3-6-30 | 0985-29-6811 |
| 鹿児島支店 | 〒892-0821 鹿児島市名山町1-26 | 099-805-0511 |
| 本店 | 〒100-0004 千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー | 0120-154-505 (お客さま専用) 03-3270-4116 |

アグリ・フードサポート (2015.7)

制作 (株)日本政策金融公庫 農林水産事業本部 〒100-0004
 情報企画部 東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー
 TEL 03-3270-2268 URL <http://www.jfc.go.jp/>